

デイサービスセンター備後の里

みつばち 3月号

備後の里 ☎084-976-6530



10月に種を蒔いた大根やほうれん草が実り、収穫いたしました!!
また、球根から植えたチューリップも顔をのぞかせ始めました。
ここ、1、2年は暖冬でしたが、今季はしっかり寒い冬でした。
そんな寒い冬でも、土の中でちゃんと成長しているを見つけると、
春が待ち遠しくなりますね。備後の里農園にも2年目の桜の木が
あります。開花の際は、皆さん外に出て、花見をしましょう🌸

節分の豆まきをしました



今年は日ごろの溜まりに溜まったうっぴんを思いっきり豆に込めて投げつけてやりました!!

「コロナ、消えろー!!
福は備後の里に来ーい!
お金はうちに来ーい!!」
という声が方々から聞こえてきました。
“笑う門には福来る”
でいっぱい笑って、福を呼びましょう。



壁画づくり*

初春といえば・・・
桃と水仙!!ですね。
皆さんに桃と水仙をお花紙で作っていただきました。



藤原 威様 新聞に載りました

10年前ですが、自宅で育てていたカンノンチクが約30年目にして初めて開花したという記事が新聞に載りました。
当時の話を藤原さんに聞いてみました。
「新聞社に知らせたわけじゃない。誰かが知らせたんじゃない。新聞社の人が見てきた。珍しい花とは知らなんだ。今は枯れて、もうないんじゃない」と話されていました。
開花するのは珍しいと聞けば、見てみたかったです。

栽培30年 カンノンチク 初の開花

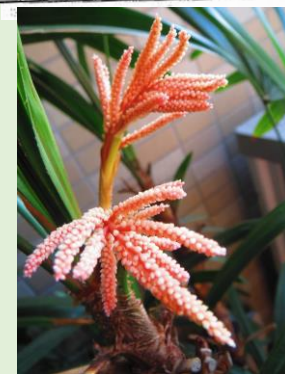
福山市春日町浦上、無職藤原威さん(87)方で育てている鉢植えのカンノンチクが、栽培約30年目にして初めて花を咲かせた。「一般家庭での開花は珍しい」という。



カンノンチクに咲いた花を眺める藤原さん(福山市春日町浦上で)

福山の藤原さん方

上端に、長さ15センチ程度の薄い赤の花が咲いているのを見た。園芸相談を受け付ける市地産地消推進課は「気温や栄養などの条件がそろわないと開花せず、一般家庭では珍しい」としている。
藤原さんは「初めて花を見た時はたまげた。来年2月で88歳になる私の米寿のお祝い」に咲いてくれたのかも」とうれしそうだった。



これがその珍しいと言われるカンノンチクの花です。
花の咲き方も変わっていますね。



バレンタインデー

2月17日
たこ焼き器でベビーカステラを焼いてチョコソースやパインをトッピングして、愛情をたっぷり込めたおやつを作りました♡

